

# みいなの

誰もが輝く  
まちづくりを  
めざして

みんなで

いっしょに

なかよく



## 共に生きるために

### 『アジア学院』

1973年設立。アジア・アフリカ・太平洋諸国等の農村地域から、その土地に根をはり、その土地の人々と共に働く“草の根”の農村指導者(Rural Leader)を育て、国籍も文化も宗教も超えて、一人一人が輝きながら学び続けている学校です。

- ・今まで受け入れた国 57ヶ国以上
- ・巣立っていった卒業生 1,361人



### 誰もがきりりセミナー

### 『県立那須拓陽高等学校』

DVは、重大な人権侵害であり、絶対に許されるものではありません。そのため、未来を担う中高生に対し、DV防止のための啓発として、県立那須拓陽高等学校の3年生を対象に、誰もがきりりセミナー「高校生が描く男女のきりり社会」を開催しました。



共に生きるために「アジア学院」 ザチボル・ラコ-さんインタビュー ..... P2

誰もがきりりセミナー「高校生が描く男女のきりり社会」 ..... P3

男女共同参画地域活動推進講座の報告・四コマ漫画「イマドキ恋愛」・編集後記 ..... P4

日時：平成29年9月9日(土)  
会場：三島公民館

## 男女共同参画地域活動推進講座の報告



▲グループワークの様子

“地域で活動の幅を広げたい!”  
“地域と一緒に活動する仲間を作りたい!”

そんな意欲をもった方々を対象として、とちぎ男女共同参画センター主催「男女共同参画地域活動推進講座」が開講されました。那須塩原市の会場では、「**ファシリテーション**」をテーマに、「**安心して発言できる場作り**」「**意見をまとめ見える化する手法**」を学びました。高校生や大学生から一般の方まで、幅広い年代の方が参加され、グループワークを通して、活発な意見交換がなされました。

### ファシリテーション(facilitation)とは?

企業や学校、地域のコミュニティなどのグループ活動が円滑に行われるように、中立な立場から支援を行うことです。支援の役割を担う人は**ファシリテーター(facilitator)**と呼ばれ、参加者の意見を引き出したり、話し合いの内容を整理したり、参加者の意識を高めたりすることが期待されます。

### グループワークテーマ

「上手なファシリテーターとは、どんな人?何ができる人?」

グループワークでの意見の一例

- 先入観をもたない人
- 相手の表情を見る人
- 信頼できる人
- 調和がとれる人
- 相槌を打ってくれる人
- 公平さをもっている人
- 肯定してくれる人

### 参加者の感想

様々な年代の人が集まり、高校生や大学生から教えられることも多く、**新たな気付き**がありました。今回学んだことを今後の地域活動に役立てていきたいです。



### 【編集後記】

アジア学院を取材させていただき、私達の住む地域にこのように素晴らしい取り組みをなさっている施設があることに驚きました。国を問わず男女が力を合わせ、時にはお互いの足りない部分を補いあいながら、有意義なライフワークを築いて行くことが大切なのだと感じました。

編集委員/阿久津一志 大住みどり 菊池和子 菊地千恵 鈴木房代 柳場美枝子  
編集/みいな編集委員 発行/那須塩原市企画部市民協働推進課  
〒325-8501 栃木県那須塩原市共豊社108番地2  
Tel:0287-62-7019 Mail:kyoudousuishin@city.nasushiobara.lg.jp

### 「イマドキの恋愛」



作:miina 絵:daisuke

※12月10日 世界人権デー  
12月21日 遠距離恋愛の日